

ドナルド・トランプ大統領 閣下

抗議書

貴国が2020年11月にネバダ州の核実験場で臨界前核実験を実施されたことは、核爆発を伴わないとはいえ極めて遺憾であり、核廃絶を願う国際世論を無視したこのような行為は、再び核開発や軍拡競争につながる行為として厳重に抗議するものである。

わが国は、世界で唯一の被爆国であり、広島・長崎の悲劇を再び繰り返してはいけないとの堅い決意の下、非核三原則を堅持している。また三田市においては、1989年3月28日に、日本国憲法の平和精神に基づき、恐るべき核兵器の廃絶を願い、永遠の平和社会を築くことを誓って「非核平和都市宣言」を行っており、今日まで積極的に非核平和行政の推進を図ってきたところである。

私たちは、すべての核保有国が今後一切の核実験を行わず、一日も早く地球上から核兵器が廃絶されることを求めるものである。

ここに、三田市民の代表として抗議するとともに、貴国が核実験を二度と実施されないこと、さらには核を廃絶されることを強く求める。

2021年1月18日

兵庫県三田市長 森 哲男